

2024年10月～12月
広町緑地イベント予定

詳細はHPもしくは管理事務所にお問い合わせください。

10月

- ◎どんぐりあそび (子供向け) 10月6日(日) 9時30分～11時30分頃 参加費・定員あり、要予約
- ◎稲刈り祭 10月12日(土) 9時15分～11時15分頃
- ◎秋の広町で野草クッキング 10月19日(土) 10～13時頃 参加費・定員あり、要予約
- ◎サトイモ・サツマイモ掘り (子供向け) 10月27日(日) 9時15分～11時30分頃 参加費・定員あり、要予約

※マークは子供向けイベントです

11月

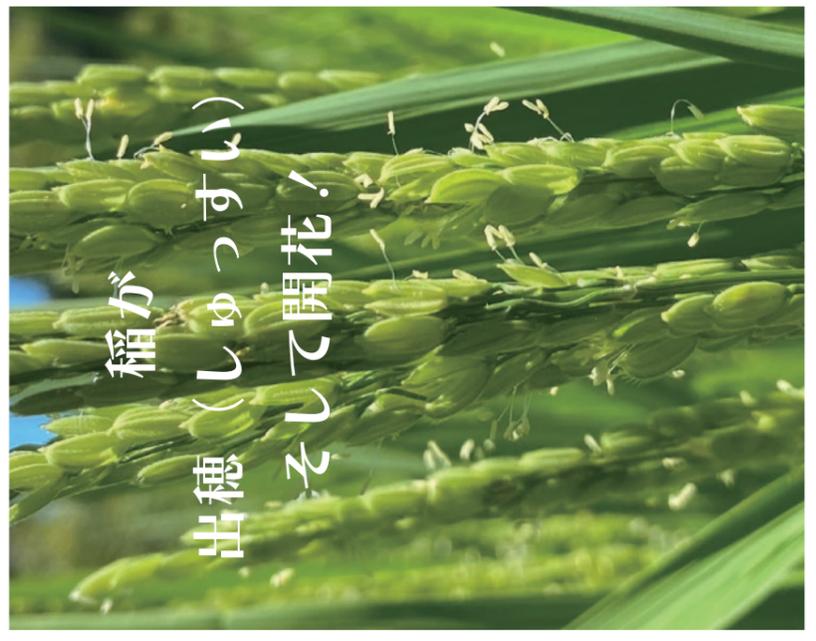
- ◎コンニャク作り教室 11月13日(水) 9時30分～12時30分頃 参加費・定員あり、要予約 会場：腰越学習センター
- ◎広町収穫祭 11月16日(土) 11～13時頃

12月

- ◎クリスマスリース作り (子供向け) 12月8日(日) 9時30分～11時30分頃 参加費・定員あり、要予約
- ◎広町散歩「紅葉散策」 12月22日(日) 10時～12時頃

※上の予定は変更されることがありますことをご了承ください。

フクロウの棲む、ゆたかな森を次世代へ
広町の森市民の会の取り組みを伝える☆
第67号
広町からの風
HIROMACHI karano KAZE



広町のアイコトとも言える田んぼの稲が出穂(しゅっすい)：稲が穂を出すこと)しました。そして開花。中面にレポートがありますのでぜひご覧ください。

あなたの力を お貸しく下さい

広町緑地では、田んぼや畑、草刈りや生き物観察、イベント補助など、他にもたくさんの「手」を必要としています。
あなたの空いた時間を広町で活かしてみませんか。

<ボランティア説明・体験会開催中>
毎月第一日曜
10月6日、11月3日、12月1日
時間：9時30分～
場所：管理棟学習室
里山活動に力をお貸しく下さい

<市民の会のサポートをお願いします>
里山活動で汗を流すこと、会員になること、寄付をすることなどなど、みまさまの出来ることで市民の会は支えられています。

みなさまとの約束のひとつ
管理棟をビジターセンターにします！の進捗状況

管理棟で仕事をしていると「トイレをお借りできますか？」なんて聞かれます。ここのトイレは来園者のトイレなのに、これはよくないなと一念発起。管理棟をもっと気楽にみなさんに利用してもらいたい！と「ビジターセンター化」の宣言に至りました。

なにはななくともサインから！

ドアには「ビジターセンター」のサインをかかげました。この名前は「この建物は来園したみなさんが利用できます！」という意味。まずはしっかり宣言です。

廊下の壁面を 広町ギャラリーに！

広町で活動する地域の方々に、発表の場を提供しています。広町の自然の様子が伝わるような表現活動を応援します。ご希望の方はご相談ください。

<広町緑地管理事務所からの風>



<意見をお聞かせ下さい>

広町緑地、そしてこの広報紙への感想、意見、質問などいつでも歓迎です。左のコードより誌面の充実、市民の会の活動改善のためにご意見を聞かせてください。 **よろしくお願ひします**

メール：info@kamakurahiromachi.org
電話：0467-32-5112
鎌倉広町の森市民の会ホームページ：
<https://kamakurahiromachi.org>
Facebook：鎌倉広町緑地 @kamakurahiromachi
Twitter：鎌倉広町緑地 @hiromachi22

学習室を利用しやすくしました！



名前は「学習室」なのですが学習する必要はありません！基本的にご利用の仕方は自由ですが、事務所の私たちとの共有スペースなので、大きな声での会話などは少々抑えめでお願いします。サークルなどの打合せに使いたいなどの要望もいただいておりますが、今のところ占有はできません。と言いながら私たちは会議で占有することがありますことどうかご勘弁ください。これからも広町のためにがんばりますのでよろしくお願いいたします。

まだまだ進めます

まだまだ道半ばですが、進捗はこのような状況です。広町に人がもっとも多く集まるイベント 11月の収穫祭を目指して形になるようにすすめています。そもそも「広町の森市民の会」の「市民」とは「みんな」のこと。公だけに任せっきりにするのではなく、市民の目線で「みんな」で広町を創って行こう！ということです。私たちが大いに考えて行動していきませんが、もっとこうであってほしい！とみなさんも思いや行動をお寄せください。一緒に創っていきましょう！

【編集後記】
猛暑の田んぼ作業を終えて颯爽と帰る大姐さんたちのかっこいい後ろ姿。この世代の方々の何十年にも渡るがんばりをどう次世代につなげるか。それが今の私たちの課題。未来はどこに？

広町の森市民の会の取り組み

広町の森市民の会のキャッチコピーは、

「フクロウの棲む、ゆたかな森を次世代へ」です

〈広町の生態系イメージ図〉

消費者

下のすべての命のおかげで
ここで生きるフクロウ

植物や昆虫に助けられながら
命を育み合う動物たち

植物の繁殖を助け
動物の命も支える
昆虫たち

生産者

酸素や葉や実を
他の命に提供する
植物たち

分解者

大地の下で
全体を支える
無数の微生物たち

広町緑地は、市街地に囲まれながらも、多様な命あふれる「豊かな生態系がある森」になっています。この「豊かな生態系のある森」ってどういうものなのでしょうか。

左のイメージ図のように、微生物の働きがなければ植物は育たず、植物のないところでは虫たちは生きられず、虫のいないところではそれを食べる小さな動物たちは生きられず、その小さな動物たちがいないとそれを食べる動物は生きられず、広町緑地ではその頂点に立つのがフクロウなどの猛禽類です。

つまり、、、フクロウが棲んでいるなら、植物の下の地面の中まで多種多様な命があふれている「豊かな森」と言えるということです。

広町の森市民の会は、この豊かな森を未来に引き継いでいくというミッションを「フクロウの棲む、ゆたかな森を次世代へ」という文章に込めました。

これは自分たちだけでできることではありません。広町をみんなの目線で創っていきたい。ご意見はもちろん、一緒にやれるよ！という方はどしどし管理事務所にお声がけください。

廊下でアンケートを書いてくれてありがとうございます

いただいた意見へ回答しています！



これがアンケート机



こちらはアンケート！

これが回答です

来園したみなさんの意見を聞くために、管理棟の廊下には広町緑地に関するアンケートを書いていただく机を常設しています。ここでいただいたアンケートはとりまとめてすべて回答をさせていただきます。

回答は廊下壁面のコルクボードにも貼ってありますが、アンケート机にも貼ってあります。実施してるもの、実施予定のもの、検討させてもらうもの、ごめんなさいするものに分類してお答えしています。

ひとつひとつしっかり答えてまいります。
これからもご意見よろしくお願いたします。
この回答用紙は広町公式ホームページでも公開しています。こちらからご覧ください。



広町緑地ボランティア活動紹介

田んぼの会から

稲の花が咲いた・・・



花びらはなく、雄しべだけが外に出ています。雌しべは雄しべの根本にあって、自ら受粉する自家受粉という種類の植物です。

ググッと拡大！

NHKの子供向け教育動画です
稲の花のこともよくわかります！



8月のお盆の頃、猛暑の田んぼに取材に行ってきました。田んぼの会の粕谷さんに田んぼの様子を聞いてみると、「出穂（しゅっすい）して花が咲いちゃったから今は田んぼに入れないんだよね。」と。出穂（しゅっすい）というのは稲が穂を出すこと。確かに田んぼを見るとお米になる前の穂がたくさん出ています。

はて？花はどこに？

よく見て！と言われて、よー———く見てみると、、、え、、、これ花？？？という繊細なお花のようなそうでないようなものが。

調べてみると稲の花は花びらがない花。外に出ているのは雄しべで、雌しべは雄しべの根本にあるとのこと。咲いている時間はたった2、3時間！その間に自ら受粉を終えて閉じてしまうそうです。そしてお米になる準備はOK◎

なんたる神秘！！

その自然の神事とも言えるプロセスの邪魔をしないように田んぼに入らない人間たち。なんと貴重なタイミングで取材にいったことかと自分を褒めた私でした。



猛暑の中ボランティアで田んぼの世話をしてくれているみなさんの休憩の風景。お茶やお漬物などごやかなひととき。リスペクトです！



いろいろ教えてくれた粕谷さん

畑の会から

収穫物を提供しています

広町の畑の収穫物は、鎌倉市の公園内の畑ということから、鎌倉市に帰属するため、日常的に販売することはできないことになっています。そこで、次期の作付け用としての活用、収穫祭や啓発事業等での活用、周辺の学校や福祉施設等への寄付（下図事例参照）を行っています。11月の収穫祭は、現在、一般の方々へ広町の恵みをお届けできる唯一のチャンスです。是非お誘いあわせの上、ご来園ください！

西鎌倉地区社協さんのふれあい給食のメニューです

「タラタっぶり粉吹きイモだったそうぞき！」



お献立

チンジャオロースー
夏野菜の揚げびたし
かに玉
ひじきの酢の物
枝豆
ご飯 しば漬け

広町畑の会から頂いたジャガイモを使って...
お楽しみメニュー？
令和六年七月二十五日

八月・九月はお休みを頂きます
次のふれあい給食は十月十日です

西鎌倉地区社会福祉協議会ふれあい給食



探偵団の活動の様子は以下のホームページからご覧いただけます。

最新の情報やイベント開催可否などもこちらからどうぞ！



子供たち集まれ！
広町で一緒にあそぼうよ！



広町緑地を主なフィールドとし、観察会や田畑での耕作体験などを通じて、子どもたちに緑の大切さや楽しさを体感してもらうことを目的に活動している団体です！

＜夏はこんなことをしました！＞



6月は 田植え祭



7月は水辺の生き物観察会



8月は高学年向け冒険ツアーで湯河原高山公園へ。こんな沢を登ってきました！



8月は人気の広町デイキャンプ。みんなでカレーを作って夏の遊びを満喫！



昨年の稲刈りと収穫祭

＜お米の収穫があるよ！＞

季節は秋そして冬へと移り変わります。広町のゆたかな自然の中でのびのび自然体験しませんか？

- ・10/6（日）どんぐりあそび
- ・10/27（日）おイモ掘り
- ・12/8（日）クリスマスリース作り

上の他に、10月の稲刈りや、11月の収穫祭があります。収穫祭では稲刈りしたお米を食べることが出来ます。裏面のイベント予定でご確認ください！

保護者の方が、かまくら緑の探偵団を運営する「認定NPO法人鎌倉広町の森市民の会」の会員になると、家族で参加できます。年会費は1,000円。活動は月1回程度で毎回の参加費は無料です。

申込み、問い合わせは、メール：y-kosaka@f7.dion.ne.jp 電話：0467-32-0229 小坂まで